

パソコン部門

総評

今回は、自分自身の研究結果をコンピュータを使って表現した作品や、学習ゲーム、そして、グラフィックなどのオリジナル作品が寄せられました。その中でも優秀作品としたものは、単なる表現の追求だけでなく、作品自体のユーザビリティも含めて考えられているもの、また自分自身のアイデアを実現するために、機能を駆使してつくりあげた作品です。単なる表現ではなく、それを見る相手のことを意識し、作品をつくりあげたところが、評価の対象となりました。来年もさらなるアイデアと工夫をこらした、オリジナルティあふれる作品を期待します。

賞 文部科学大臣奨励賞

該当者なし

残念ながら、今回は該当作品がありませんでした。次回さらにレベルアップされた作品がたくさん応募されることを期待します。作品のテーマはさまざまなものがありますが、見る、そして使う相手のこともよく考えた表現が評価のポイントとなります。

一度できあがった作品も、自分自身で何度も見返し、また保護者の方や友人に使ってもらい、そこで気づいたことを反映していくことで、よりよい作品になっていきます。アイデアと工夫をこらした、オリジナルティあふれる作品を期待します。

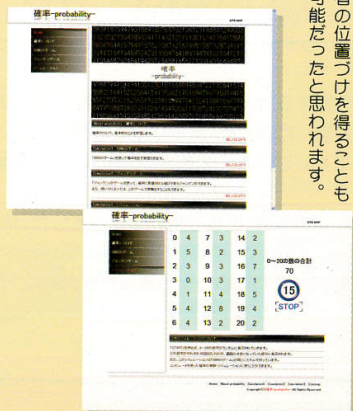
賞 子どもの文化・教育研究所理事長賞

確率 - probability -

香川県 さぬき市立大川第一中学校 3年 坂東 拓人

WEBデザインの観点からは、画面のレイアウト、配色、フォントの選択、画面の遷移、コンテンツ構成など秀逸な作品です。アニメーションの組み込みも適切で、学習者の理解を促しやすいものになっています。

確率を学習・紹介するためのライブラリとして制作されたものか、数学の確率分野に興味を抱いて制作されたものか、発想の発点がやや不明瞭です。作品のジャンルからして前者だと思われませんが、中学生なりにもう少し確率の研究や実験を行うことで後者の位置づけを得ることも可能だったと思われるます。

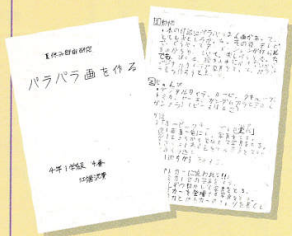


賞 中央出版株式会社社長賞

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 4年 江端 洸貴

豊かなアイデアと根気強い作業によって完成をみた作品です。デジタルカメラや画像を編集するツールは、もはや小学生の中学年になって十分扱い得るもので、同時にそれらを物怖じせず積極的に使いこなしていく意欲が作品の内容を充実させています。

添付されているレポートの出来が素晴らしい、制作にかける自分の思いを丹念に書き綴っています。課題や作品を、工夫を凝らしながら最後まで完成させることの大切さを教えてくれる作品です。



賞 優秀賞

うっかりくまさん

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 1年 浅沼 悠

MIDIを利用した自作曲という作品でした。コンピュータ機器の発達には、本来なら高度な技術が必要とする演奏などを、機械が代替することで、高度な表現を身近なものとしてくれます。

小学1年生ながら、積極的にコンピュータ機器に取り組み、作りに上げられた作品です。

